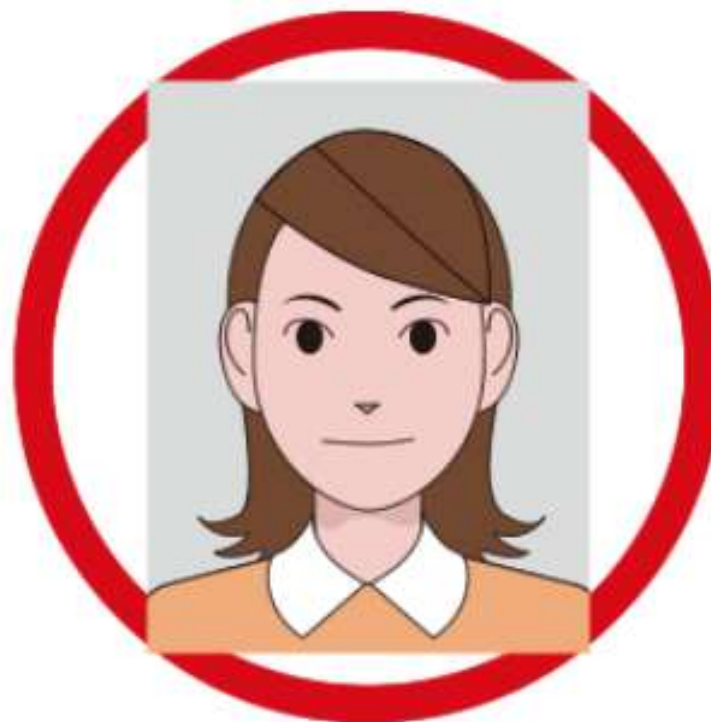


顔写真について

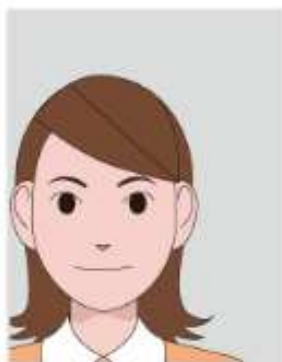


- 最近6ヶ月以内に撮影
- 正面、無帽、無背景のもの
- 白黒の写真でも可

※対面での本人確認に支障をきたす加工が施された写真は不可

不適切な写真の例

指定の寸法や規格を満たしていないものの例



顔の位置が片寄っている



顔が横向き



顔が左右に傾いている



椅子などの背景がある



背景に影がある



背景に柄がある

眼鏡やヘアバンドにより顔の一部が隠れているもの



眼鏡のフレームが目にかかっている



フレームが非常に太く目や顔を覆う面積が大きい



照明が眼鏡に反射している



幅の広いヘアバンド等により頭部が隠れている



帽子によって頭部が隠れている



サングラスをかけ人物を特定できない



顔や頭の輪郭が隠れる装飾品等がある



前髪が長すぎて目元が見えない／顔の輪郭が隠れる



顔の器官が隠れる装飾品等がある



頭髮のボリュームが大きく、顔の面積が小さいもの

引用：[顔写真のチェックポイント－マイナンバーカード総合サイト](#)

人物を特定しにくいもの



瞳がフラッシュ等により赤く写っている



平常の顔貌と著しく異なる



顔に影がある



ピンボケや手振れにより不鮮明

デジタル写真の品質にみだれがあるもの



ノイズ(画像の乱れ)がある



ドット(網状の点)やインクのにじみがある



ジャギー(階段状のギザギザ模様)がある



変形やマスキング(縁取り)などの画像処理を施している